

12V車専用

## 車載用保冷温バッグ5L

●本製品はDC12V車専用製品です。24V車や一部の外国車ではご使用できません。

## 取扱説明書

ご購入いただき、誠にありがとうございます。  
未永くご愛用いただくため、ご使用になる前に  
必ずこの取扱説明書をお読みください。  
お読みになった後は大切に保管してください。

## 目次



安全上のご注意事項	P1
本製品の特徴	P4
各部の名称	P5
ご使用になる前に	P6
ご使用方法	P7
お手入れの方法	P8
故障かな？よくあるトラブル	P9
アフターサービスについて	P10
保証書	巻末

※イラストはイメージです。実際の製品とは外観が異なる場合があります。  
※改善のため、製品の外観・仕様は予告なく変更される場合があります。  
※この製品は日本国内でのみご使用になれます。



本製品は、一般家庭用です。  
業務用などにご使用にならないでください。



## 免責事項

本製品の仕様および故障により生じた直接・間接問わず損害に関しましては、弊社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。




小さなお子様に触れないようご注意ください。









# 安全上のご注意事項

- ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず、守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

 <b>警告</b>	誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性があるもの
 <b>注意</b>	誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性および物的傷害の発生が予想されるもの

## ■図記号の例







図記号	図記号の意味
	“⊘”は、禁止（してはいけない事）を示します。
	“ⓘ”は、表示する行為の強制（必ずする事）を示します。
	“△”は、注意を示します。

 <b>警告</b>	
	分解・改造をしないでください。 火災・感電の原因になります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。 ショート、感電の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものをせたり、挟み込んだり、加工したりしないでください。 電源コードが破損し、火災、感電の原因になります。
	乳幼児や体の不自由な方は付き添いなしでの使用はしないでください。 感電の原因になります。
	熱くなるところに電源コードが触れないようにしてください。 感電の原因になります。
	お手入れの際は、必ず電源プラグ抜いてください。 感電の原因になります。
	電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。













## ⚠ 警告

	保冷から保温、保温から保冷へ切り替える場合は、必ず電源を切って常温になってから切り替えてください。 故障の原因になります。
	電源プラグの差し込み口にほこりが付いているときは乾いた布で拭き取ってください。異常のまま運転を続けると火災、感電の原因になります。運転を停止して、お客様相談室かお買い上げの販売店にご相談ください。
	保温にて使用中、内部のアルミニウム部分に直接手を触れないでください。 火傷の原因になります。
	本体に物を掛けたり、本体の上に物を置いたりしないでください。 異常加熱し、変形や故障、感電や火災の原因になります。
	直流・交流を同時に使用しないでください。 故障や火災の原因になります。
	危険物や燃え易いものの近くで使用しないでください。 スプレー缶やカーテンの近く、狭い場所でのご使用は爆発や火災の原因になります。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電やけがの原因になります。
	風通しの悪い場所（車のトランクや、密閉された場など）では使用しないでください。本機は余熱を外部にだし、新鮮な空気を取り入れて加熱を避けているため、風通しが良くなければなりません。風通しの悪い場所でご使用になりますと、本来の性能が発揮できず、故障の原因になります。
	走行中の車内でのご使用は下記の通り十分にお気をつけ願います。 ・本体が転倒しない様しっかりと固定してください。 ・不整地や凸凹道を通る場合は精密機械の為、ご使用を控えてください。
	やけどに注意してください。保温時は庫内に触れないでください。 庫内温度が高温（約55℃）になります。
	庫内品物が腐食・損傷した場合は、いかなる原因であっても、当社では責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

## ⚠ 注意

	電源コードや電源プラグが傷んだり、差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショートの原因となります。
	夏場、閉め切った車内やトランクの中など高温になる場所に置かないでください。 故障の原因となります。
	水気のある場所や湿度の高い場所（お風呂場など）で使用しないでください。 故障・感電・漏電・火災などの原因となります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
	本体を壁面から10cm以上離してお使いください。
	エンジンを止める前にDC電源プラグを抜いてください。 エンジンを切っても、電源の切れない車種があります。

## 注意

	使用時以外は電源プラグ抜いてください。
	使用中や使用直後にお手入れをしないでください。 感電の原因となります。
	吸気口や吹出口には、指や金属棒などを入れないでください。 破損や故障の原因となります。 また、吸気口、排気口をふさがないでください。故障の原因となります。 吸気口、排気口へ異物を差し込まないでください。感電事故や故障の原因となります。
	直射日光が当たる所や暖房器具の上や近くに置かないでください。 プラスチック部分に変形変質することがあります。
	車で使用する際に、電源プラグを接続状態で放置するとバッテリーが上がります。
	本体に腰掛けたり、もたれかかったりしないでください。 転倒してけがの原因となります。
	ベットなどの側では使用しないでください。 ベットが電源コードをかじったりして、故障や火災の原因となります。
	スプレーをかけないでください。 樹脂や塗装部分の変質や、破損の原因となります。
	付属されているDCコードは本製品専用です。他の製品にはご使用になれません。
	ドライアイスは庫内には入れないでください。 故障の原因となります。
	周囲温度が15℃以下になるときはビン類などを入れて保冷しないでください。 中身が凍って割れてけがをすることがあります。
	強い衝撃を与えないでください。 故障の原因となります。



注意

貯蔵できないもの

おしぼり・蒸しタオル  
薬品・美容液など温度  
管理の厳しいもの

密封していないもの  
バナナなどの果物  
たまご・漬物

生鮮食品などの長期保存  
アイスクリーム・冷凍食品  
ドライアイス

※上記のものは腐敗したり正常に管理できない場合があります。 ※湿気のあるものは、故障や誤作動の原因になるおそれがあります。

貯蔵するときは

1. 水気や汚れはふき取ってください。
2. におい移りや乾燥しやすい食品は避けてください。  
\*密閉容器をお使いになるときには、耐熱温度が80℃以上のものご使用ください。
3. 貯蔵したいものと庫内温度に温度差があるときは、冷やしたり、温めるのに時間がかかります。  
適当な隙間をあけてください。  
\*詰め込みすぎは冷気（熱気）の流れを悪くして、性能が発揮できません。  
\*60℃以上のは入れないでください。

## 本製品の特徴

12V車専用

本製品は、ペルチェ式電子保冷温庫です。

●本製品はDC12V車専用製品です。24V車や一部の外国車ではご使用できません。



注意

- ① 本製品は保冷・保温を目的としたものです。  
一般的な冷蔵庫ではありません。
- ② 保温と保冷の切替は庫内が十分常温になってから  
行なってください。
- ③ 使用方法により、電子部品の消耗が早くなる場合も  
あります。

- \* 夏場や周囲温度が高い空間では、冷えない場合があります。  
なるべく涼しい環境でお使いください。
- \* フタは最後までしっかりと閉めてください。  
冷気や暖気が外へ逃げ、正常な機能が発揮できません。
- \* 走行中の車内でのご使用は下記の通り十分にお気をつけ願います。
  - ・本体が転倒しない様しっかりと固定してください。
  - ・不整地や凸凹道を通る場合は精密機械の為、ご使用を控えてください。

湿度の高い季節は、結露が発生する場合があります。自然な現象で故障ではありません。こまめに布などでふき取ってください。（結露水がこぼれる恐れがありますのでご注意ください。また、結露水によるいかなる損害が生じた場合、保証致しません。）



注意

10時間以上の連続運転は故障の原因となりますのでお控えください。  
また長時間ご使用した場合、1時間以上ご使用をお控えください。

# 各部の名称



※当製品部品は品質向上の為、予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

## ⚠ 注意



強制

■2週間に1度程度、掃除機でほこりを吸い取ってください。



禁止

■吸気口にはファンがありますので、指や髪の毛などの近くに置いたり、触らないようご注意ください。  
特に小さなお子様には絶対に触らせないでください。

## 飲料を入れるときは

### ●適当な隙間を開ける。

貯蔵物の詰め過ぎは、冷気・暖気の流れを低下させます。

### ●密閉容器、ポリ袋またはラップなどで密封する。

密封していただく事でニオイ移りや湿気、乾燥を防ぐ事ができます。

### ●ボトルやビン類は、しっかり密封する。

保冷中、周囲の温度が極端に低い場合は、ビン類は入れないでください。中身が凍って割れる場合があります。

### ●予め冷やしたり、温めてから入れる。

60℃以上のものは入れないでください。

### ●清潔に。

水気や汚れを取ってから入れてください。

※ペットボトルは各ボトルの耐熱温度をご確認の上、貯蔵してください。破裂や変形等にご注意ください。

# ご使用になる前に

## 【本体の設置場所について】

設置面が水平で安定していて、運転に支障をきたさない場所に設置してください。

※必ず、停車した状態でエンジンをかけてご使用ください。エンジンがかかっているとバッテリーに負担をかけ、故障の原因になります。

※シガーソケットに電源プラグを挿しっぱなしの状態、エンジンの入り/切りを行なわないでください。エンジンをかけた際の電流の変化で、DC電源コード内の電流ヒューズが切れる場合があります。

※走行中は使用しないでください。必ず、停車した状態でご使用ください。転倒して、本体の故障や貯蔵物が飛び出てケガや、周囲が破損する恐れがあります。

## 仕 様

※本製品仕様・外観は、品質改善・向上の為、予告なく変更する場合がございます。

※記載の数値は目安です。使用環境・状況により異なります。

本 体 サ イ ズ	約(W)345×(D)205×(H)220mm
本 体 重 量	約1.2kg
容 量	5L 内装サイズ:約(W)235×(D)135×(H)150mm
電 源	DC12V
消 費 電 力	保冷:45W/保温:42W
温 度 範 囲	保冷:5~15°C/保温50~55°C(周囲温度により変動)
庫 内 容 量	185ml缶:12本/350ml缶:6本/500mlペットボトル:4本(※目安の容量)
運 転 音	約40dB
推 奨 環 境 温 度	約15~30°C
冷 温 方 式	ペルチェ方式
電 源 コ ー ド 長	DC電源コード:約1.3m
主 な 材 質	外装:オックスフォード 内装:ABS、アルミ
セ ッ ト 内 容	本体、DC電源コード、肩掛けベルト、取扱説明書/保証書

## 12V車専用

本製品はDC12V車専用製品です。  
24V車や一部の外国車ではご使用できません。

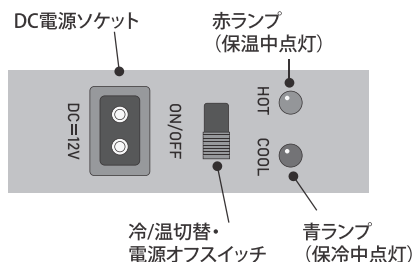
# ご使用方法

運転の開始／終了

本体操作パネルの「冷/温切替・電源スイッチ」を操作します。  
保冷にする時は、スイッチを「COOL」に、保温にする時は「HOT」に入れてください。  
電源を切る時は、スイッチを真ん中に入れてください。

## 操作説明

### ●操作パネル



- 必ず付属のDC電源コードを使用してください。
- コードを差し込む際は、奥までしっかりと差し込んでください。

- ① DC電源ソケットに付属の電源ケーブルの本体接続側プラグを奥までしっかりと差し込みます。
- ② 自動車のエンジンを始動します。
- ③ 自動車のシガーソケットに、電源ケーブルのシガープラグを奥までしっかりと差し込みます。
- ④ スイッチを「COOL (保冷)」もしくは「HOT (保温)」に設定します。※保冷と保温の切替は、1時間以上電源を切ったあとにおこなってください。



※ 発熱の原因となりますので  
車用DCケーブルは本体ソケット側へ確実に挿入  
してからご使用願います。

## 温冷の切替について

温冷の切替を急激に行うとペルチェ素子が破損・焼損するおそれがあります。  
温→冷、冷→温の切替はフタを開け中身の無い状態で1時間以上電源を切った  
状態で休ませてからご使用ください。



# お手入れの方法

- 1 電源プラグを抜いてください。
- 2 庫内の貯蔵物を全部取り出してください。
- 3 使ったあとは、庫内が十分に常温になってからお手入れしてください。
- 4 キレイな柔らかい布で庫内を拭いてください。  
汚れが気になるときは、水で薄めた中性洗剤でぬらして固く絞った布で、拭いてください。
- 5 本体の内部やファン部分に水をかけないでください。

※保温後は、製品が冷めてからお手入れをしてください。

※本製品を丸洗いしないでください。

※絶対に分解や改造はしないでください。

※シンナー・ベンジン類で拭かないでください。

## 結露水の処理

湿度が多い季節は、結露水が発生しやすくなります。  
こまめに庫内を拭き取り、お手入れしてください。

※庫内が濡れた場合は、貯蔵物を全て取り出して庫内の水気を全て拭き取ってください。

※結露は自然現象です。故障ではありません。

※本製品下に防水シートを敷くなど結露対策を必ずおこなってください。

※水漏れによる損壊は保証対象外です。

## 吸排気口のお手入れ

吸排気口にホコリやゴミがたまると、  
保冷・保温能力が低下します。  
2週間に1回は掃除機などでお手入れをしてください。

吸排気口が詰まると、  
故障の原因となります。

## 長期間ご使用にならないとき

長期間ご使用にならないときは、電源コードを抜き、本体内側・外側の汚れをしっかりとふき取り、水気が残らないよう、乾燥させて直射日光の当たらない、高温多湿を避けた場所に保管してください。

※電源コード類にもホコリが溜まっていないか確認してください。

本製品をお客様のご使用上の誤りまたは故障により庫内の貯蔵物の変質があった場合でも、弊社は保証致しかねますので運転状態や庫内温度には充分ご注意ください。

# 故障かな？よくあるトラブル

症状	調べるところ(原因)	点検・確認・処置
電源が入らない	電源コードのプラグがゆるんだり、はずれていませんか？	確実に奥まで接続してください。
	電源ソケットにホコリがつまっていませんか？	ホコリを取り除いてからプラグを置くまで差し込んでください。
	車のエンジンはかかっていますか？	車のエンジンをかけてください。 バッテリーに負担をかけてしまいます。
保冷・保温に時間がかかる	庫内に品物を入れすぎではありませんか？	品物を減らしてください。
	フタは閉まっていますか？	フタを確実に閉めてください。
	吸気口・排気口をふさいでいませんか？	ふさいでいるものを取り除いてください。
よく冷えない	フタの開閉が頻繁ではありませんか？	フタの開閉を極力減らしてください。
	本製品は、周りの温度に左右されますので、周囲温度は30℃以上ではありませんか？	周囲温度が低い環境下でご使用ください。
	日の当たる場所など周囲温度の高い環境下で使っていませんか？	周囲温度が低い環境下でご使用ください。
よく温まらない	保温から保冷に切り替えただけではありませんか？	周囲温度など様々な条件により時間がかかったり、よく冷えないことがあります。
	周囲温度が低い環境下で使っていませんか？	周囲温度が高い環境下でご使用ください。



**注意**

使用時の周囲温度が極端に低い、または高い場合には、有効な庫内温度を保てない場合があります。  
また、頻繁にフタの開閉をしますと、正常に庫内温度は保てません。

**お客様ご自身での分解・修理・改造は絶対にしないでください。**

# アフターサービスについて

## 1. 保証書

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよく確認して頂いた後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より6ヵ月間です。

## 2. 修理を依頼される時

※保証期間中は商品に保証書を添えてお買上げ販売店へご持参ください。

保証書の記載内容により、無料修理致します。

※保証期間が過ぎているときは、修理すれば使用できる製品については有料で修理を承ります。（送料につきましてはお客様のご負担となります。）

## 3. アフターサービスについてご不明な場合

アフターサービスについてご不明な場合には、お買上げ販売店にお問い合わせください。

---

### ■本製品を廃棄する場合

本製品は家電リサイクル法対象商品です。

家電リサイクル法では、お客様が使用済みの当製品を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象商品を小売業者や市町村等に適正に引き渡すことが求められています。

詳しくは下記のURLをご参照ください。

RKC 一般財団法人家電製品協会 家電リサイクル券センター [www.rkc.aeha.or.jp/](http://www.rkc.aeha.or.jp/)